

7階A病棟

診療科

消化器内科を中心とした内科疾患全般

病床数

38床

スタッフ数

看護師：23名・アテンダント3名・
クラーク1名・歯科衛生士1名

看護体制

7対1
固定チームナーシング
プライマリーナーシング

勤務体制

変則3交代

主な疾患

消化管出血、消化性潰瘍、食道静脈瘤、肝硬変、肝臓癌、肝炎、大腸癌、胃癌、
大腸ポリープ、潰瘍性大腸炎、腸炎、胆管結石、胆嚢炎、胆嚢癌、膵炎、膵癌、肺炎、
心不全など

治療と検査、処置

胃・大腸内視鏡、消化管造影検査、超音波内視鏡、肝生検、肝動脈塞栓術、ラジオ波焼灼療法、
内視鏡的静脈瘤結紮術、内視鏡的硬化療法、内視鏡的膵胆管造影、内視鏡的胃粘膜剥離術、
内視鏡的胃粘膜切除術、大腸ポリペクトミー、経皮内視鏡的胃瘻造設術、化学療法など

病棟の大切にしているところ

- 身体拘束カンファレンス
- 入院時多職種カンファレンス
- 毎日の看護カンファレンス
- 週1回の消化器内科医師のミニレクチャー
- 月1回のデスカンファレンス
- 月1回のKYTカンファレンス



これらの病棟の取り組みがその人らしい生活を送る支援・看護に繋がっています。
入院された患者さんの病状が一日でも早く安定することを目指して、患者さんにとって、
現在何が必要かということを常に考え、適切なケアを提供できるように取り組んでいます。